

吉野屋「南吉の間」

食事をし、くつろいだ 南吉の姿が浮かぶよう

南吉の日記には、「吉野屋」へ食事をしに訪れたことが記されています。店には、南吉が入った部屋や当時の机が残された「南吉の間」があります。

●住所／安城市御幸本町7-15



安城高女跡地・ででむし詩碑

教師として過ごした まなびやの跡

南吉が教師として勤めていた安城高等女学校は、その後安城高等学校となり移転しました。現在は安城市立桜町小学校が建っています。桜町小学校の正門横には「南吉のうた」庭園が整備されており、「安城高等女学校址碑」と「ででむし詩碑」が設置されています。

●住所／安城市桜町15-5

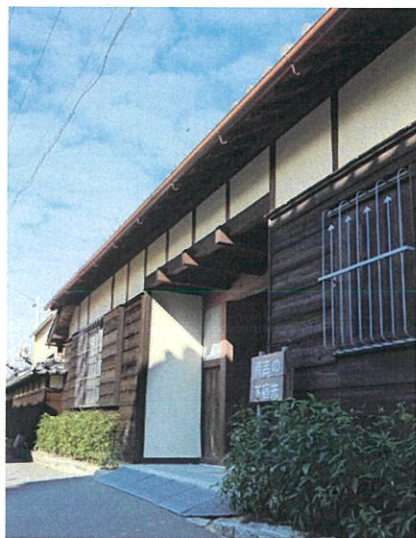


南吉の下宿先

代表作品も生まれた 安城時代の「家」

昭和14年4月から昭和17年12月頃まで南吉が下宿をしていた「新田の宿」、大見家は今も残っています。南吉はここから歩いて安城高等女学校へ通いました。部屋は八畳一間で二方が廊下になっていて、下宿代は電燈代を含め2円90銭であったことが日記などに書かれています。

●住所／安城市新田町出郷37



いまのスポットいろいろ

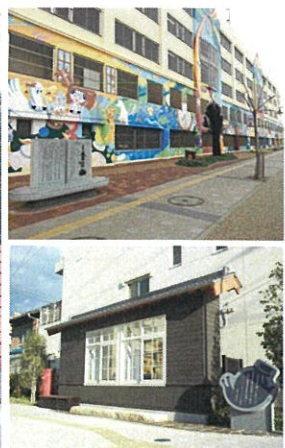
新美南吉のまちづくり

安城市では「南吉の夢が叶ったまち 安城」をキャッチフレーズとして、南吉のまちづくりが進められています。南吉が歩いたJR安城駅前商店街を中心に、南吉や南吉作品をモチーフに描かれた「南吉ウォールペイント」、新美南吉生誕百年を記念して設置されたモニュメント「南吉回想の窓」、ベンチに座って本を読んでいる南吉と女学生のオブジェ「南吉語らいの椅子」など、多彩な視点からユニークなまちづくりが行われています。

安城市南吉のまちづくり
マスコミキャプチャー
南吉サロビー



南吉まちづくりの
最新情報は
Facebookで!



今も残る南吉の足跡

まちの各所には、今なお残る南吉ゆかりの場所や、新たに整備され親しまれているスポットがあります。画面にふれ、作品の世界を感じ、足跡をたどりながら、「南吉めぐり」に出かけてみてください。

安城市アンフォーレ課まちなか連携係

〒446-0032 安城市御幸本町 504-1 TEL 0566-76-6111

協力：新美南吉に親しむ会

南吉のまち

検索

20200210000

